

参加者

浅田、市ノ川、伊東、梅沢、北島、田中、中島、

中野(茂)、畠田、山岡、遊佐、安田、吉野、

ゲスト、今田、紺野、高橋、

May 11, ' 97

BMW RS Club

かわらばん

春まだ浅い日光路から
塩原そして西那須野へ

春から夏に向かい、あらゆるものに生氣あふれる五月。川面に映えてそれは見事だった桜が散った後の隅田堤では、両岸の緑が一段とその鮮やかさを増し、かすかに潮の香をたたえた川風が、頬に心地よく感じられる頃。そして曳舟の引く筏(いかだ)の上では、川並と呼ばれる筏師が、いなせな姿で煙草をくゆらせているのも、この頃の大川(すば川)の心なごむ風情。なんとも素晴らしい季節ではありませんか。北へ帰りそびれた都鳥(ヨリカイ)が数羽、波間に浮かんでいます。

家族に嫌々つき合わされたり、その上に金をふんだくられたりして、若いお父さんや亭主泣かせだったゴールデン・ウイークも終わり、今度はパパの遊ぶ番だとばかりに、青葉もえる日光方面へのツーリングに出ました。集合時間のズット前から、殆どのメンバーが集まりました。平素は野郎ばかりの会に珍しく、というより初めて二人もの女性のゲストが参加され、走る前から皆さんの顔も輝いて見えます。まさに「美女(?)と野獣」です。一人は「フラット」の会からの高橋さん、そしてもう一人は三協無線から紹介の、長らく掛声だけだった紺野さんという看護婦さんです。彼女は腰の手術をして、コルセットを巻いてのご登場とか(確かめてはいません)。

本来ですと「佐野 S A」が第二集合地でしたが、幹事役の北島さんが「誰も居ないと思うよ」と一人で中を覗きに行き、残りのメンバーは、そのまま宇都宮まで走って顔を揃えました。中央分離帯にはシャリンバイが新芽を付けて並び、さらに大谷辺りからヒイラギに変わりました。ゲストの女性二人もブッ飛ばし、「看護婦さんというのは、ふだん余程ストレスが溜まっているのですね~」と伊東さんが、変に感心していました。紺野さん、そんなものですか?確かに先に行った筈の浅田さんが、又また消えてしまい、“きっと先の方で待っているよ”と話していると、「や~、通り越してしまったよ」と後からやって来ました。無線の具合が悪いので、ハンディを持たせ、散々に高速の降り口を聞かされていたのに、ズッコケてしまいました。彼は近ごろ再婚したので「無理をして疲れているのかな~?」というのが、皆さんのご意見でした。もう還暦に近い彼が、とても愛されているそうですが、彼の話はバカバカしくて、とてもまともには聞いていられません。

ここから市ノ川さんが帰り、すぐ先のガス・ステーションから、クラッチの故障で中野さんも引き返して行きました。周囲の若葉が光るように輝いて、まさに若葉の季節そのものです。そこから日光方面へ進み、更に霧降高原方面へ右折し、大谷川の橋を渡って大笹牧場への道を上り詰めると、若葉の牧草の中に牛が草をはんでいました。とてものどかで、心休まる風景です。六万尺の橋にかかると、周囲はオレンジ色のツツジに囲まれ、覗き込むと尻がムズムズするような深い谷底や、周囲の山の上には残雪が所処に見えました。まだまだ山ではやっと浅い春が訪れたところなのでしょうか。木々の新芽もこの辺りでは未だ芽吹き前の感じでした。

そのまま峠の道を越えて、「夫婦淵」に近い今日の食事処「北の路」という田舎家に入りました。余り肉付きの良くない、月の輪グマの剥製のお出迎えを受けながら、囲炉裏の切ってある座敷に上がるとすぐに、岩魚の塩焼き(これがなかなかに美味)が並び、冷たいビールで乾杯。ついでに(?)浅田さんの再婚も祝しました。固めに煮込んだ付きだしの椎茸も上々でした。タラの芽などの山菜のテンプラが来て、やがて今日の主役の一升ソバと、サメ皮の山葵おろし板に、細いけど香りのいい山葵が添えられて出て来ました。色の黒い腰の強いソバで、一升のそば粉で打ったというソバが、大きなザルに奇麗に盛られて出て来ます。全員で四枚を食べました。みんなが「こりゃ~旨いや」と言う中で、浅田さんが黙々と食べていましたが、彼にとっては「信州信濃の新ソバよりも、わたしやアナタのそばがいい」てなところだったかも知れません。

帰途は幾つかトネルを抜け、五十里湖を左手に見ながら、更に峠を越えて塩原方面へ向かいました。途中で休んだ峠の上の「白滝」では、やっと桜の花が咲いていましたが、東京ではもう初夏の花の「まつりか」が咲いているのを考えると、一月半以上も季節が遅れている感じです。「ほおき川」の清流を眼下に眺めながら橋を渡り、国道を少し走って「西那須野 I C」に近い、大きな牧場に隣接する奇麗な店に入りました。フレッシュが売り物の牛乳を飲み、アイスクリークに舌つづみを打ちましたが、クラブ費からの御馳走でしたので、余計に美味しく感じました。最長老の町田さんが、「ヤッパリ女の人が居ると、なごやかでいいね~」とシミジミと語っていました。ゲストの今田さん、高橋さん、そして紺野さん。お楽しみ頂けましたでしょうか。機会が有りましたら是非とも又ご参加下さい。会員一同で心よりお待ちしております。

今日の幹事役の北島さん。本当に御苦勞様でした。これからもヨロシクお願ひ致します。

次回は 6 月 1 曜日で往復 700 キロ~~開拓馬車~~高山を予定しているそうです。